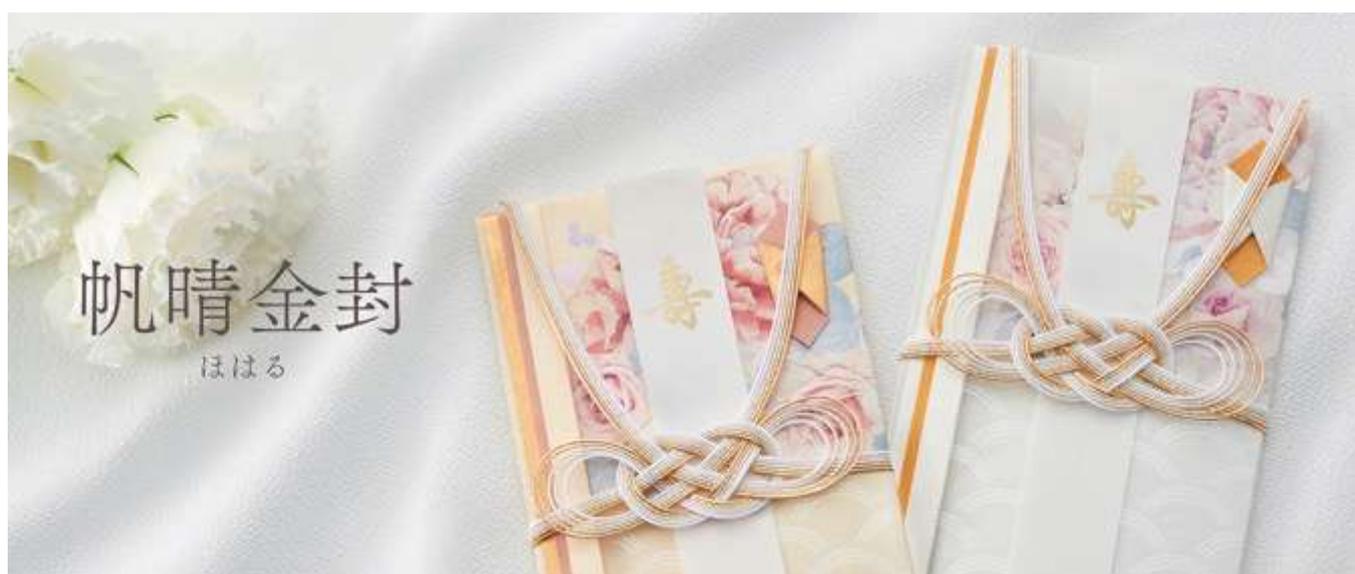


2022年9月6日（火）
株式会社マルアイ

人気の洋花デザインの祝儀袋シリーズに
和・洋どちらの結婚式にも映える『帆晴金封』が登場
2022年12月下旬 新発売

全国の文具・雑貨店、量販店などで販売

「こころ くらし 包む」をモットーに、さまざまな紙製品を通じて毎日のくらしに彩りと楽しさを提供する紙製品・化成品メーカーの株式会社マルアイ（本社：山梨県市川三郷町、代表取締役社長：村松道哉）は、この度、和装・洋装で使用できる『帆晴金封』〈全2種、希望小売価格 638 円（税込）〉を、2022年12月下旬に新発売します。



当社は1950年代に祝儀用品の製造を開始し、1980年代にはそれまでの常識だったシンプルで伝統的なデザイン以外にカラフルで華やかなデザインの祝儀袋を、業界に先駆けて発売しました。現在は、伝統的なものはもちろん、モダンでデザイン性に富んだものから地域性に合わせた仕様のもので、婚礼用だけでも約150種類、お祝い用の祝儀袋全体では約350種類以上を展開し、業界の中でもトップシェアを誇ります。

中でも洋花を描いたデザインのものには人気が高く、種類も豊富に取り揃えています。そしてこの度、新たに、洋式の婚礼だけでなく和式の婚礼や和装でも使いやすい洋花デザインの祝儀袋を発売します。

『帆晴金封』は、人気の洋花という要素に加え日本伝統の吉祥文様や和の花を取り入れデザインした、和・洋、どちらの婚礼スタイルでも使いやすい祝儀袋です。“帆を広げ、二人の進む先が晴れやかで、穏やかな日々が続くこと”を願い『帆晴（ほはる）』と名付けました。

やわらかな光をイメージした色合いの本体に、所々にパール箔を施し上品な雰囲気仕上げています。「未来永

劫)や「平穏なくらしが続くこと」を意味する吉祥文様の青海波(せいがいば)をパール箔で表現し、二人の新しい船出を祝う気持ちが込められています。和・洋、どちらの婚礼スタイルにも手軽に使用できるよう、「壽」「Happy Wedding」の表書きが書かれた2種類の短冊を付属しています。



吉祥文様である「青海波」をパール箔で表現



製品名：帆晴金封／価格：638円(税込)／種類：2種(しろ、うすき)／内容：本体1枚、短冊2枚(壽、Happy Wedding)／製品寸法：100×180mm／製品詳細：<https://maruai.co.jp/stationery/hoharukinpu/>

マルアイについて

1888(明治21)年創業。山梨県市川大門に本社を構え、祝儀袋や事務用封筒などの日用紙製品と、食品や精密機器を保護するための産業用包材を製造・販売しています。中でも祝儀袋・不祝儀袋は合わせて約500種類以上を展開し、業界で高いシェアを占めています。「こころくらし包む」をモットーに、みなさまの暮らしを豊かにする製品を提供しています。

社名：株式会社マルアイ

代表：村松道哉

本社所在地：山梨県西八代郡市川三郷町市川大門
2603番地

設立：昭和22年5月30日

HP：<https://maruai.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マルアイ 広告宣伝課

E-MAIL：pr@maruai.co.jp TEL：070-7416-9988(宮崎) 070-7416-9987(安村)